

離職対策、欠勤削減、コスト削減、生産性向上を目指す事業者 必見！

「健康経営の新常識！」

口腔健康がもたらす大きな経営効果」

～費用対効果を明示：中小企業でも導入できる歯科検診モデル～

近年、経営者の間で「健康経営」が不可欠な経営課題として認識されるようになり、従業員の定着率や生産性、満足度向上といった経営成果との関連性が強く意識されています。

本セミナーでは、従業員の定着率や生産性向上に直結する健康経営の重要性を整理します。また特に見過ごされがちな口腔健康が全身の健康や業績に与える影響を解説すると共に、歯科検診導入の実務フロー、費用対効果、外部委託のポイントやKPI例もお示しします。中小企業の経営者・人事／総務担当者が実際に導入できる具体的なモデルと期待効果を学びましょう！

開催概要

日時

2026/11/4(水)
15:00～17:00

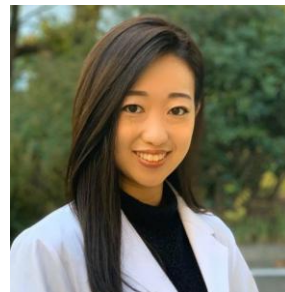
東京商工会議所
丸の内二重橋ビル5階
Conference roomB3

※14:40受付開始

講師略歴

株式会社HOKIPA 代表取締役
歯科医師、健康経営アドバイザー
高本 侑立子 氏

国立大学歯学部卒業後、歯科検診サービス、訪日患者向けデンタルツーリズム、歯科コンサルティングなどを行う(株)HOKIPAを設立。歯科医師としても、大学病院、歯科クリニックで診察を行っている。



対象

★23区内の事業者
(先着40名)

こんな方に
オススメ！

✓健康経営に関心のある方
✓従業員の定着率や生産性、
満足度向上にお悩みの方

内容

- 健康経営とは。健康経営の重要性
- 健康経営で見過ごされている要素
- 歯科検診導入の実務、費用対効果など
- 健康経営に歯科検診を取り入れた事例

申込方法

東商マイページからのお申込みください

東京商工会議所HP内、ロゴ横の

イベントを検索



に

“健康経営の新常識”と検索して、お申込みください



ここからも
申込OK